

新刊案内



「ピムとポム
ねこのえんそうかい」
バウハウス・作
ヴェステンドルフ・絵



「十二支のおやこえほん」
高畠純 作・絵

心配事の9割は起こらない ----- 柁野俊明
名軍師ありて、名将あり ----- 小和田哲男
日本のジェンダーを考える ----- 川口章
フルーツひとつばなし ----- 田中修

佐々木マキ ----- 小原央明
やさしい大正琴講座 ----- 泉田由美子
猫を拾いに ----- 川上弘美
11/22/63 (上・下) ----- スティーヴン・キング



「零戦」

この夏話題になった宮崎駿の映画『風立ちぬ』や、まもなく映画が公開される百田尚樹のベストセラー『永遠の0』などで関心の高まっている「零戦」の設計者やパイロットの記録を紹介します。

堀越二郎『零戦―その誕生と栄光の記録―』。世界の航空史に残る名機・零戦の主任設計者であり、『風立ちぬ』のモデルとなった著者が、当時の記録を元にアイデアから完成までの過程を克明につづった貴重な技術開発の記録です。

原田要『わが誇りの零戦―祖国の為に命を懸けた男たちの物語―』。著者は日中戦争、真珠湾、ミッドウェー、ガダルカナルを戦った零戦のベテランパイロットであり、戦闘での負傷後は多くのパイロットを指導した教官でした。「戦争の罪深さと平和の有り難さを語り継ぎたい」と思い、また、かつて祖国のために命懸けで戦った人たちがいたことを、次代を担う人たちにもっと知ってもらいたいとの思いで書かれた本書は、写真も多く掲載され、貴重な証言となっています。

『歴史街道』は、現代からの視点で日本や外国の歴史を取り上げ、今を生きる私たちのために「生かせる歴史」「楽しい歴史」を提供する新しいタイプの歴史雑誌です。9月号では「零戦と堀越二郎」を特集し、零戦の誕生に至るまでを追った記事や見学スポットの紹介、堀越二郎の長男・雅郎のインタビューなど盛りだくさんな内容です。

1月の休館日

1日(水)～4日(土)、6日(月)、20日(月)、
24日(金)、27日(月)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時
図書館は無料でご利用いただけます。

お知らせ

平成26年1月7日(火)から19日(日)まで、加藤隆一さん(下石町)のご協力により「福島県の郷土玩具展」を開催します。NHK大河ドラマ「八重の桜」にちなんで作られた「八重だるま」や新島八重をイメージした創作会津張子も展示しています。素朴で人間味溢れる郷土玩具をぜひご覧ください。